

倉田コミュニティハウス通信

2011年3月号 NO. 52

〒244-0816 戸塚区上倉田町 1865-4 Tel/fax 045-866-1800

男の手料理 第7弾



春のイタリアン料理講座



春の具材を使った簡単においしく作れるイタリアン料理です。
スパゲッティをメインにデザートまでのフルコースを作って、
食べて、楽しんでみませんか！！

日 時 : 2011年4月9日(土)10時~14時

定 員 : 成人男性 16名

参加費 : 1,200円(一人分の受講料・材料費含む)

持ち物 : 筆記用具、エプロン、三角巾(バンダナ)

申し込み : 2011年3月19日(土)10時から来館・電話にて受付けます。定員になり次第、締め切ります。

* 申し込み時、参加費を承ります。電話の場合は申し込み後、当日までに来館の上、承ります。

* キャンセルの場合、参加費は返金できませんので、ご了承下さい。



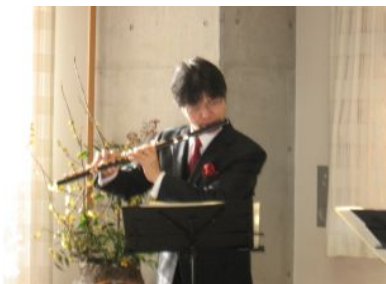
3月の予定表詳しくはお問い合わせ下さい。

日			
1(火)	抽選会	午前 10 時から 2011 年 4 月分の抽選会です。	
1(火)	1・2・3 クラブ & フリースペース	1歳～未就園児向けの子育て支援です。	申し込みは終了いたしました。 午後 12 時から 1 時まで は フリースペースになります。
5・12 19・26 (土)	3時になったら ラジオ体操プラスお茶	0 歳～高齢者 どなたでもどうぞ	簡単な体操をして、その後 お茶会です。参加費 100 円です。
15(火)	0 歳児クラブ	0 歳児向けの 子育て支援です。	申し込みは終了しましたが、 ご希望の方はお問い合わせください。
15(火)	フリースペース	親子の遊びスペース	午後 2 時から 3 時まで
16(水)	ぴよぴよクラブ	8 ヶ月～1 歳半向け 子育て支援事業 上倉田社協共催事業	午前 10 時から午後 12 時まで 定員 30 組。人数によってはお断りする こともあります。 活動費 50 円です。
18(金)	サロン上倉田	高齢者・幼児向けサロン 上倉田社協共催事業	お年寄りも大人も子供も 楽しいひと時をお過ごしください。 午前 10 時から午後 2 時まで
21(月)	スペシャルキッズオープンデー 杉山兄弟シャボン玉ショー		チケット販売は終了しております。 詳細についてはお問い合わせ下さい。
23(水)	上倉田社協食事会	高齢者向け会食会 上倉田社協共催事業	おいしいお食事を食べて、 ゆっくりお過ごしください。 午前 11 時半から午後 2 時まで
25(金)	ハートぽっぽクラブ	1 歳半～2 歳半向け 子育て支援事業 上倉田社協共催事業	午前 10 時から午後 12 時 30 分まで 定員 30 組。人数によってはお断りする こともあります。 活動費 100 円です。
28(月)	休館日	全館点検のためお休みいたします。	

気軽にコンサート vol15 NHK 交響楽団首席フルート奏者

神田寛明さんによる特別コンサート報告

倉田コミュニティハウスは平成 18 年 10 月 15 日にオープンし、23 年 3 月で 5 ヶ年が経ちます。「社会福祉法人 開く会」が運営をお引き受けし、地域の皆様の温かいご支援の下、多くの方にご利用いただける「賑わいのあるコミュニティハウス」が出来ました。23 年 4 月からの 5 年間も運営に携わらせていただくことになり、「これからもどうぞ宜しくお願いします。」の心をこめた、温かいコンサートにしたいと計画しました。今回は気軽にコンサート特別版として、ゲストに神田寛明さん、梶川真歩さんをお迎えし、ビッグなコンサートを実現することができました。神田さんは実力・人気ともに NO.1 の NHK 交響楽団首席奏者です。また、梶川さんも芸大卒業後、パリへ留学し、小澤征爾さんの「サイトウキネンフェスティバル」で活躍する素晴らしい奏者です。特別版らしく会場も 2 つになり、第 2 会場ではウィーンフィルのニューイヤーコンサートのようパブリックビューイングを設け、映像でお楽しみいただけるようにいたしました。2 本のフルートによるデュエット、フルートソロ、ピッコロソロとバリエーションも多彩に、曲目もヨハンシュトラウスあり、モーツァルトのオペラあり、最後はラデツキーマーチで第 1、第 2 会場ともに手拍子で締めくくりました。小さなコミュニティハウスで温かい皆様と良い時間が持てたことに感謝した 1 時間でした。終演後も質問にお応えいただいたり、一緒に写真を撮ったり、観客の皆さんも神田さん・梶川さんとの時間を満喫していらっしゃいました。ありがとうございました。



ツァルトのオペラあり、最後はラデツキーマーチで第 1、第 2 会場ともに手拍子で締めくくりました。小さなコミュニティハウスで温かい皆様と良い時間が持てたことに感謝した 1 時間でした。終演後も質問にお応えいただいたり、一緒に写真を撮ったり、観客の皆さんも神田さん・梶川さんとの時間を満喫していらっしゃいました。ありがとうございました。



スタッフのひと一言

大井川橋を約 15 分かけて渡ると、遠江（とおとうみ）に入る。最初の宿場は金谷宿。川越（かわこし）宿だが、島田のような川合所や番所は残っていない。

宿場を出ると、石畳の上り坂になる。少し上ると、道の両側に「すべらず地蔵尊」の赤い幟旗がずらりと並んでいて、狐や狸が出そうな奇異な世界に入る。坂を登りきると、家康の攻撃により築城後僅か 2 年で落城した諏訪原城の城跡があったので立ち寄る。城跡といっても、雑草に埋もれた濠とか土塁等の形跡が残っているだけである。

城跡を後に、牧ノ原台地の茶畑を見渡しながらか、坂を下る。この坂も石畳道。坂の最後は発掘された石畳道。ここの敷石は古く、擦り減って角もない。

間の宿菊川で小休止した後、多くの歌人に謳われた小夜の中山峠に入る。この峠は、箱根峠、鈴鹿峠とともに険しい坂として、東海道の 3 大難所と言われている。標高は 250m 程度で高くないが、上りは急。今は舗装道路になっているので歩行者には精神的にきつい。休み休み、ジグザグに上っていくと、尾根道に出る。眼下には一面緑の茶畑。風も爽やかで、疲れも吹っ飛ぶ。少し行くと、山内一豊が関ヶ原に向かう家康を接待した時に使ったと言われる古刹久延寺がある。華美ではないが、落ち着いた雰囲気のある寺である。境内には茶屋跡や広重の浮世絵で有名な「夜泣き石」の供養石もある。道々句碑・歌碑を楽しみながら坂を下っていくと、日坂宿（掛川市日坂）に着いた。